

## 鳥取市指定文化財指定解除物件概要調書

1 種別及び名称	天然記念物 木原神社夫婦杉
2 員数	1本
3 所在の場所	鳥取市国府町上木原258
4 所有者等の氏名(名称)及び住所	木原神社氏子 鳥取市国府町上木原258
5 現状 (形状、構造、法量、状態等)	夫婦杉の空洞化により、幹に穴が空き髓から腐食が進み樹勢が衰え、大風・積雪等で倒壊が予見され、危険であることから緊急的に伐採された。
6 経緯	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成 元年 7月 1日 旧国府町の天然記念物に指定</li> <li>・平成 10年 1月 29日 とっどりの銘木百選に選定</li> <li>・平成 16年 7月 台風により夫婦杉の1本が分岐から倒壊。</li> <li>・平成 21年 12月 15日 木原神社総代より滅失届け提出</li> </ul>
7 現地調査の概要 (平成 21年 6月 30日)	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 平成 16年 7月の台風により夫婦杉の分岐した片方が倒壊し、断面に鉄板を被せ養生していたが、そこから腐食が進んでいる。</li> <li>2. 地上約 4m 付近の幹の樹皮に横ヒビが入っている。</li> <li>3. 地上約 25m 付近の幹に穴が空き、そこから水が入っており、木の髓からの腐食が推定される。木をたたくとボンボンと音がして、空洞化が想定された。</li> <li>4. 地上約 30m 付近迄枝がなく木の樹勢の衰えが推定された。</li> <li>5. 苔がびっしりと生えており、木の腐食が進んで証拠と思われた。</li> </ol>
8 所見 (山本文化財審議委員)	平成 16年 7月の台風で1本折れた時点で、急速に木の衰えが進んできているように思う。現地調査の概要(1から5)の項目を勘案して、修理しても回復の見通しは無いように感じる。と同時に危険な状態と判断する。とりあえず樹木医さんに診断していただき最終的な判断を仰いだ方が良いと思う。



木原神社夫婦杉



市指定天然記念物 木原神社の夫婦杉（伐採前）



同

（伐採後）





空洞化した伐採断面（伐採後）



空洞化した伐採断面（伐採後）